

2014 春
九州経済最前線

企業が誇る オンリーワンの製品・技術

九州の有力企業は、景気の上向きと緩やかな業績回復から新たな海外事業展開や人材の育成、市場開拓に取り組むといった前向きな動きが見られる。こうした有力企業を支えているのは、企業が誇るオンリーワンの技術や取り組みだ。九州が誇るモノづくり企業6社の製品や技術をみる。



電動バルブアクチュエーター「Semflex」Aシリーズ

西部電機

電動バルブアクチュエーター「Semflex」Aシリーズは、西部電機が

「世界最小サイズ」と打ち出す戦略的製品だ。設計コンセプトは設計書に実寸で収まる「A3用紙サイズ」。サーボモーターの採用で、同社従来品比2分の1に小型軽量化した。ギアや配線、制御盤が不要になったことで生産コストが下がり、価格も引き下げた。性能面ではバルブ開閉速度の高速化とともに可変速度、レゾ

世界最小サイズ

バ(回転角センサー)の搭載で、最適なトルクを出力できるようになった。同社バルブアクチュエーター事業は上下水道などインフラ分野に強い。だが同社はこの製品で新分野開拓を狙う。小型軽量化は燃費改善ニーズの高い造船分野で、また開閉速度の速さは空気式アクチュエーターとの置き換えとして、食品や化学分野で力を発揮する。海外でも安全規格を取得しており、海外展開にも力を入れている。



グローブボックス「Desi-Cube」

西部技研

西部技研(福岡県古賀市、隣扶三郎社長、092-942-3511)は、2014年12月期から5カ年の中期経営計画「Dream at 50」に取り組んでいる。売上高のさらなる拡大に取り組みむなか、リチウム電池など成長分野を取り込む重要な製品の一つが、グローブボックス「Desi-Cube」だ。

同社のコア技術であるデシカント除湿ローターを搭載。ローターはシリカゲルやゼオライトなどを吸着剤として塗布したシートを、独自技術で二カラム状に巻き付けている。二酸化炭素(CO₂)除去にも対応し、充電・放電に影響が出る電池分野に向いている。不活性ガスを使わず超低露点環境をつくるのが可能で、生産環境と同じ状態で研究できる。設置が容易な小型ドライライム「DRSAVE」との連結、移行もスムーズ。研究、試作、量産の各段階を一貫した環境で整備できるシステムだ。

成長分野取り込む



業務用エコキュート

昭和鉄工

昭和鉄工は自社開発の湯機とタンクユニットを自然冷媒ヒートポンプ給湯機と組合せた「業務用エコキュート」を4月に発売する。同給湯機は大気熱利用による省エネと環境負荷が少ない冷媒が特徴。新製品の定格出力は30kW、65度Cの給湯での夏季条件のCOP(成績係数)は4.2、冬季条件のCOPは3.5を実現した。最大6台(合計180kW)まで組み合わせた給湯システムが提案できる。

省エネ給湯提案

昭和鉄工はボイラやヒーターなど熱源機器や空調機器、都市景観製品のメーカーで2007年から業務用エコキュートを手がけている。給湯時に能力を発揮するように設計した。オプショには、ボイラとのハイブリッドシステムや井戸水や地下水でも使えるユニット「IDOSYS(イドシス)」、給湯量を予測学習する「最適給湯システム」などがある。顧客ニーズに合わせた給湯システムが提案できる。



防草材「雑草アタック」を施工した遊歩道

日本乾溜工業

日本乾溜工業は道路開連の建設、防災安全品の販売を主力事業とする。また、もう一つの柱である

る化学事業で近年存在感を増すのが防草材「雑草アタック」だ。遊歩道や植樹周辺に土間のように施工することで、雑草の発生を防止。仕上がりは自然な風合いで、寺社や風情の雰囲気にも合う。主原料は竹と天然土。国内の海水から抽出したにがり(酸化マグネシウム)など自然素材のみで環境負荷が少ない竹を丁寧にほぐしたことで

防草材で存在感

で施工後の強度が増し、表面の仕上がりも良い。竹は北九州市内でボランティアが森林整備のため刈ったもの、廃材を資源化して、売り上げの一部は里山保全に還元するため、製品を通じた環境保護のサイクルができる。2014年7月に設立75周年を迎える同社は、インフラや産業現場、生活など多様な環境改善に貢献してきた。沢井博美社長は「新しいものを取り入れることを恐れな



太陽光パネル用検査装置「PVドクター」シリーズ

戸上電機製作所

全国で設置件数が増す「ガソラー」は、使用大規模太陽光発電所(メガソーラー)の枚数も大量になるため故障箇所を検出は容易ではない。そんな大変な検査で作業効率を上げるのが、戸上電機製作所の太陽光パネル用検査装置「PVドクター」シリーズだ。シリーズのラインアップは「ストリングングレーサー」と「セルラインチェッカー」の2種類。まずストリングングレーサーで、直列接続された複数パネル(スト

リング)の電圧・電圧特性を検査。モーターに最大4ストリングの測定結果が表示されるため、相対的な出力低下がわかり異常のあるストリングが判明する。不良の大まかな位置が分れば、非接触式のセルラインチェッカーを使うことで故障箇所を特定。パネル表面をなぞるように動かすことで故障の有無をチェックできる。速く、効率良くパネルの検査ができるため、電気工事業者などに好評だ。

作業効率アップ



のオフィス家具ブランド「リバーティ」、デザインにシブい構造と取り扱いは簡単。部品の点検が少なく、環境への負荷を抑えている。取り扱う気だ。

米製チェア卸売

関家具(福岡県大川市、関文彦社長、0944-88-3515)は、2014年、米国のヒューマンスケール製オフィスチェアの卸売りを始めた。同社はニューヨークとロンドンに拠点を持つ。製品は人間工学に基づき、使う人の生産性を高めることを目的としたデザイン。シブい構造と取り扱いは簡単。部品の点検が少なく、環境への負荷を抑えている。取り扱う気だ。

土と竹とにがりから生まれた雑草の生えない土



国土交通省NETIS登録番号QS-90023-A(マグファイバー工法プレミックス製品)



第10回 エコプロダクツ大賞
「農林水産大臣賞」受賞

日本乾溜工業株式会社

〒812-0054 福岡市東区馬出1丁目11番11号
TEL 092-632-1050(代表) FAX 092-632-1082
事業所: 福岡・北九州・久留米・佐賀・長崎・熊本・鹿児島
宮崎・大分・木更津 工場: 北九州(黒崎)

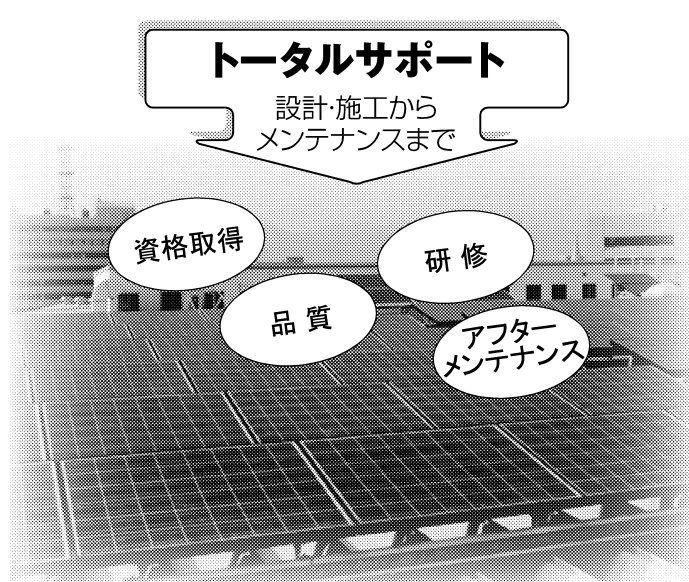
URL <http://www.kanryu.co.jp/index.html>



集合住宅用・産業用

太陽光発電のことなら **Togami** まで

お客様の立場に立った施工品質の徹底的にこだわります。



- ・有資格者による設計・管理
- ・太陽光パネルはお客様のニーズに合わせてご提案
- ・環境・建物・電気設備などの事前調査を実施
- ・施工品質向上のために「1級PV施工士」研修プログラムを受講
- ・設置後のアフターフォロー、メンテナンスを実施

太陽光発電の故障診断ツール

JECA FAIR 2013 製品コンクール
日本電設工業協会会長賞受賞

太陽電池故障箇所特定装置



PVドクター

PVドクターは当社の登録商標です。

ストリンググレーサー
(I-V特性測定装置)

◆4ストリング分の測定結果を1画面に表示
相対比較により良否判定が簡単

竣工検査
異常診断
故障箇所特定!!

セルラインチェッカー
(故障モジュール特定装置)

◆セル単位まで故障箇所の特定が可能

株式会社 戸上電機製作所 <http://www.togami-pv.jp/> (産業用太陽光発電関連事業ホームページ)

〒840-0802 佐賀県佐賀市大財北町1-1
ソリューション営業グループ: Tel (0952)25-4162 Fax (0952)24-9409

不明な点・お気づきの点などございましたら
お客様サービスセンター(本社:佐賀)
受付時間/営業日の8:30~17:00

0120-25-7867
(幅広い時間帯)